



# としょえもん

令和元年度  
第1号

## 学校図書館システム稼働

八王子市図書館のシステム更新に伴い、本年度4月より市立小中学校図書館でもシステムが稼働しました。貸出・返却がスムーズになるほか、貸出の多い人気本のリスト化や利用調査、授業での活用に必要な資料の検索等で活用できます。

### 学校図書館に「ピッ！」がやってきた！

私が担当する小学校では、すべての学年で貸出・返却のオリエンテーションを実施し、ゴールデンウィーク明けから利用を開始しました。中学校では1年生と図書委員の生徒に向けて同様の説明をし、貸出を開始しています。バーコードリーダーを扱えるのは先生、学校司書、5・6年の図書委員会児童、クラスの図書係、中学校の図書委員会生徒など限定して行っています。子どもたちは「ピッ」と鳴るバーコードの読み取り作業が楽しい様子で、「今日は私、今日は僕！」と率先して作業を引き受ける姿が見られます。貸出を開始する前に、先生方に使い方の研修会を実施しましたが、学校司書の勤務日に個別に説明をしています。学校司書が不在時には先生方が困らないよう、簡易マニュアルを作成して図書館に設置しています。

便利ですが、間違いのないように貸出・返却作業を行うには注意深く行うことと慣れが必要だと感じます。システムが導入されて2か月程たった今は、今後、

表れてくる効果や成果に期待して、少しでもスムーズに扱えるよう心がけているところです。(みなみ野小中・二小・四中担当学校司書)

(左写真)  
恩方中学校  
「令和の展示」



美山小学校  
先生による貸出の様子



浅川中学校  
図書委員会当番が貸出中

### 八王子市図書館と連携しています

八王子市図書館と連携し、学級文庫や調べ学習のための資料のサポートを行っています。

また、中央図書館では、貸出だけでなく子どもたちの調べものを応援する講座も実施しています。

### 「図書館で調べる楽しさを知ろう！」

日時: 7月31日(水) 14時～16時

会場: 中央図書館 3階 視聴覚ホール

募集対象: 小学校1～3年生 (定員20名)

詳細は図書館からのお知らせをご覧ください。

(問合せ: 中央図書館 TEL042-664-4321)

## 学校図書館の活用推進へ向けて 『調べる学習コンクール』を開催しています



「調べる学習コンクール」が3年目を迎えました。昨年度は応募総数約400点。夏休みに自由研究で取り組む子どもたちも増えています。

### 令和元年度

#### 『図書館・学校図書館を使った

#### 調べる学習コンクール』開催のお知らせ

募集内容：身近な疑問や不思議に思うことを図書館や学校図書館の資料を活用して調べ、まとめた作品。

募集対象：市内に在住または在学の小・中学生

- ①小学校低学年の部
- ②小学校高学年の部
- ③中学校の部

募集期間：令和元年9月1日～30日

応募方法：応募用紙に必要事項を記入の上、市立図書館・学校図書館サポートセンターに持参または郵送する。市立小・中学校の児童・生徒は自分が通う学校に提出可。

結果発表：令和元年11月下旬(予定)

※詳細は学校図書館サポートセンターのホームページで。優秀作品は図書館振興財団主催の全国コンクールへ推薦します。

### 調べる学習コンクール審査担当

#### 宮本先生からのアドバイス

調べる学習は、自分の身近な生活の中でのちょっとした疑問から出発します。そのためには、

#### ① テーマ決めが大切

テーマが大きすぎると調べること自体がうまくいきません。例えば「天気」とテーマをきめても、それだけでは調べることが広すぎます。そこから、「雲のできかたは？」とか「雨を降らせる雲と、晴れの日の雲の違いは？」など、テーマをうんとしぼりましょう。

#### ② 何を使って調べるか

学校や市の図書館の図書資料はもちろん、学校の先生に聞く、学校図書館の司書の先生に聞く、など人に聞くことは大切です。また実際に観察、調査、実験するなど自分でできることがあれば、それもさらに重要です。

#### ③ まとめ方を決めておく

レポート用紙に書く。ポスターにする。本の形にする。など、様々な形があります。前もって決めておきます。

#### ④ 発表の方法

学校に提出する。コンクールに出す。など、人に見てもらふ方法を考えておきましょう。

## おとなも楽しむ本 『彼方の友へ』 伊吹有喜 実業之日本社 2017年



戦前の東京。父を失い進学を諦めた波津子は、憧れの雑誌「乙女の友」編集部の雑用係となった。幼馴染がくれたカード、フローラ・ゲームの「泣いてはいけません」の言葉に励まされて夢中で働くうち、波津子は雑用から編集部員を経て人気作家へと成長。やがて始まった戦争は激しさを増し、紙面は縮小、言論が統制されても、何とか若い人々に夢を届けようと編集部は懸命に雑誌を守り続けるが…。苦しい戦時下にあっても、波津子の青春ストーリーはキラキラと眩しく希望に満ちています。切ない恋の行方も含む圧巻のラストは、感動で胸がいっぱいになりました。この物語は実在の雑誌や人物がモデルなので、探してみても楽しいです。

### 学校図書館ボランティア研修会予定

日時：令和元年11月20日(水)

内容：『(タイトル未定)』

絵本作家 モリナガヨウさん講演

会場：教育センター大会議室



発行：令和元年(2019年)7月1日

問い合わせ先：八王子市学校図書館サポートセンター

〒193-0832 八王子市散田町2-37-1



電話 042-664-1135